



第3回 コウノトリ未来・国際かいぎ

★とき 平成17年 9月24日(土)・25日(日)

★ところ **メイン会場：豊岡市民会館**

★テーマ 「人と自然が共生する持続可能な地域づくり」

主催：兵庫県、豊岡市

共催：コウノトリ野生復帰推進連絡協議会

「第3回コウノトリ未来・国際かいぎ」を開催します！！

飼育下で増えたコウノトリの自然放鳥を迎え、今後、長い時間がかかるであろう野生復帰の取り組みの方向性と具体的な方策について、「人と自然が共生する持続可能な地域づくり」をテーマに、全体会とコウノトリ、農業、環境と経済、子どもという4つの分科会を通して探っていきます。

多くの方々の参加をお待ちしています。

交流エクスカーション

まちや文化、自然、伝統産業を楽しみながら体験しませんか。もちろんコウノトリの自然放鳥も観覧できます。

出発時間 13:30 (※集合 13:15)

出発場所 じばさんTAJIMA 前

A) 城崎温泉まちめぐり

- コース (予定)
じばさん→放鳥観覧 (コウノトリの郷公園)→城崎文芸館 (麦わら細工体験)→城崎温泉散策
- 参加費 700円 (先着30人、タオル持参)

B) 豊岡柁柳細工の体験

- コース (予定)
じばさん→放鳥観覧 (コウノトリの郷公園)→柁柳細工体験教室
- 参加費 500円 (先着50人)
※体験で作った作品は、持ち帰りできます。

C) ここまできた自然再生

- コース (予定)
じばさん→放鳥観覧 (コウノトリの郷公園)→中郷ビオトープ→野上ビオトープ→ひのそ鳥
- 参加費 無料 (先着30人)

D) 出石城下町まちめぐり

- コース (予定)
じばさん→放鳥観覧 (コウノトリの郷公園)→出石町 (城下町散策、そば味わい体験等)
- 参加費 無料 (先着100人)

9月24日(土)

9:00 受付 (豊岡市民会館 文化ホールロビー)

9:45 オリエンテーション

全体会

会場：豊岡市民会館 文化ホール

10:00 開会

10:20 経過報告

「コウノトリの保護増殖の現状と未来」

増井光子 (県立コウノトリの郷公園 園長)

10:30 基調講演

「よみがえれ野生のいのち」

山岸哲 (財団法人 山階鳥類研究所 所長)

「エコロジーだけが経済を救う」

フランツ・アルト (ドイツ・ジャーナリスト)

12:00 リレーメッセージ

コウノトリ保護に取り組んできた関係者や過去2回の国際かいぎの発表者などがメッセージや思いを語り、この壮大な挑戦へエールを送ります。

12:30 第1日目閉会

(敬称略)

放鳥式典

放鳥式典において、県立コウノトリの郷公園から5羽のコウノトリが自然に放されます。

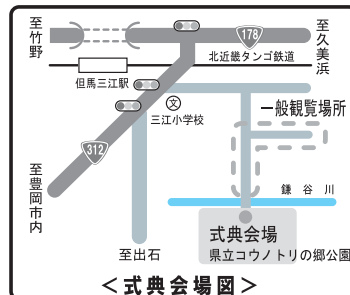
時間：14:00～15:00

会場：県立コウノトリの郷公園

★放鳥予定時間 14:30

※ 当日は、コウノトリの郷公園周辺では、コウノトリの安全上、車両規制が行われています。

※ コウノトリの郷公園へは、「第3回コウノトリ未来・国際かいぎ」会場 (豊岡市民会館) からの無料シャトルバスに乗ってお越しくださいますようお願いいたします。



市民交流会

地元産にこだわった安全・安心な食材を味わいながら交流します。

地元の皆さんが温かくお迎えします。

時間：17:30～20:00

会場：じばさん TAJIMA 2階 多目的ホール

★参加費 2,000円



地元こだわりの食メニュー！

出石そば、カニ雑炊、須の谷湯豆腐、栃もち、カレイ・イカの一晩干、バラジャム、いかめし、麦飯とろろ など
その他いろいろな国のいろいろな料理もあります。



ミュージカル「こうのとりが飛ぶとき」

作・作曲・演出／高井良純
出演／日本ミュージカル研究会（劇団JMA）、
但馬ミュージカル研究会

コウノトリの放鳥に合わせて、ミュージカルを通じて人と自然の共生について、少しでも多くの地域住民に理解してもらうことを目的として、但馬オリジナルミュージカルを上演します。

時間：19:00～21:00

会場：豊岡市民会館 文化ホール

前売券（※当日は各500円増）

S席（指定）3,000円
自由席（大人）2,500円
（子ども）1,000円



チケットの問合せ

豊岡市民会館 ☎ 23-0255
但馬ミュージカル研究会 ☎ 22-1239

各種協賛事業

国際かいぎ開催中に行われる各種協賛事業を紹介します。

●野生コウノトリ写真展

期間 9月22日（木）～25日（日）
場所 豊岡市民会館3階 ギャラリー

●コウノトリ回顧写真展

期間 9月24日（土）～25日（日）
場所 豊岡駅通り商店街内

9月25日（日）

9:00 受付（各分科会会場）

分科会（各会場とも9:30から）

第1分科会 「コウノトリの野生復帰を検証する ～生息地外保全から再び生息地内保全へ～」

（定員100人）

国際自然保護連合のガイドラインをベースに、コウノトリの郷公園で行ってきた野生復帰への取り組みを報告し、ディスカッションを通して、事業の評価と今後の展開について考えます。

会場 豊岡市民会館4階 大会議室

座長 池田 啓（兵庫県立コウノトリの郷公園研究部長）

発表者 マイケル・ウォーレス（アメリカ）、コーエン・ブローワー（オランダ）、キャサリン・キング（オランダ）、ウラジミール・アンドロノフ（ロシア）、朴是龍（韓国） ほか

第2分科会 「生きものと共生する農業 （安全安心なお米づくり）」

（定員500人）

国内外の環境創造型稲作の情勢を学び、世界の中での豊岡盆地の先進的な取り組みを報告し、生産者、流通関係者、消費者へ情報発信します。

会場 豊岡市民会館 文化ホール

座長 保田 茂（兵庫農漁村社会研究所代表、神戸大学名誉教授）

発表者 金種淑（韓国）、稲葉光國（NPO法人間稲作研究所代表）、眞地正行（日本雁を保護する会会長） ほか

第3分科会 「環境と経済が共鳴するまちづくり」

（定員200人）

環境への取り組みが経済効果を生み、さらにその経済効果が環境をより一層良くしていく道筋についての成功事例の紹介をまじえて、『環境と経済が共鳴するまち』をどのように創造していくのかを探ります。

会場 豊岡市民プラザ ほっとステージ（アイティ7階）

座長 中瀬 勲（兵庫県立大学教授、前豊岡市環境経済戦略策定委員会委員長）

発表者 フランツ・アルト（ドイツ）、今泉みね子（環境ジャーナリスト、ドイツ在住）、小浦久子（大阪大学大学院助教授） ほか

第4分科会 「世界へ、未来へ、次世代へ」

（定員100人）

～コウノトリ子どもかいぎ～

次代を担う子どもたちが、国境を越えて、コウノトリがふるさとの空に舞う夢を実現させます。

会場 県立コウノトリの郷公園（市立コウノトリ文化館）

座長 ケビン・ショート（東京情報大学教授、ナチュラリスト）

発表者 柳生博（日本野鳥の会会長、コウノトリファンクラブ会長）、永田萌（イラストレーター）、ロシア・ハバロフスクの子ども、宮城県田尻町の小学生、新潟県佐渡市の小学生、豊岡市の小学生

12:30 昼食休憩（会場移動）

（敬称略）

全体会

会場：豊岡市民会館 文化ホール

各分科会報告、総括とメッセージ採択

15:00 閉会

参加申込（申込締切 8月31日(水) 先着 1,000人）

「コウノトリ未来・国際かいぎ」や交流エクスカーションなどの各種関連事業に参加を希望される方は、申込用紙に必要事項を記入の上、郵送またはFAX、E-mailで下記の申込先まで申し込みください。

申込用紙は、参加パンフレットに同封されているほか、豊岡市ホームページの「国際かいぎ」からもダウンロードできます。

なお、参加パンフレットは、市民課または各総合支所の窓口にあります。

申込み・問合せ コウノトリ共生課「第3回コウノトリ未来・国際かいぎ実行委員会」事務局

FAX 26-1337 E-mail: kounotorikyousei@city.toyooka.lg.jp